

2005年8月15日

マスミューチュアル生命 会社機構の一部変更について

マスミューチュアル生命保険株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼CEO:
平野 秀三)では、2005年9月30日付で下記のとおり会社機構の一部変更を行います。

記

<会社機構の一部変更>

FC チャンネル(フィナンシャル・コンサルタント)を閉鎖し、FC 営業統括部及びその管下のFC オフィス8店舗(札幌FC、札幌中央FC、仙台FC、東京FC、東京第3FC、名古屋FC、大阪北FC、福岡FC)を廃止します。

当社は、2004年度の業績で、AFチャンネル(銀行・証券会社を通じた年金保険販売及び大型・プロ生保代理店を通じた保険販売)の急速な業務拡大が寄与し、前年同期比で保険料等収入162.2%、新契約高(個人保険・個人年金保険)166.2%と大幅な伸展を達成しました。

今後は、更に経営資源を上記チャンネルに集中し、更なる業績の拡大を目指します。SRチャンネル(営業社員による保険販売)の効率化推進と合わせ、一層の経営効率の改善及び収益の向上を図ります。

以上

マスミューチュアル生命について

MassMutual Life Insurance Company

「マスミューチュアル生命」は、米国総合金融グループ「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」の一員です。1907年営業開始、2005年3月31日現在の総資産は5,190億円です。

格付けについて

当社はスタンダード&プアーズ社(S&P)より保険財務力格付けにおいて「AA-」の評価を受けています。

AA-

保険財務力格付け
スタンダード&プアーズ社

格付けは2005年3月31日現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。また、格付けは格付機関の意見であり、保険金支払などについて保証するものではありません。

マスミューチュアル生命の URL: www.massmutual.co.jp

マスミューチュアル・フィナンシャル・グループについて

「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」は、3,258億ドル(33兆9,526億円*)を超える運用資産を有する、国際的、多角的、成長指向型の金融サービス組織です。グループの各企業は生命保険、年金、所得補償保険、長期介護保険、退職プランニング商品、資金運用、その他金融商品・サービスを提供しています。

グループの中核となる生命保険会社マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーは主要格付機関よりそれぞれトップレベルの格付けを付与されており、極めて強固な財務基盤を有する生命保険会社です。

(スタンダード&プアーズ:「AAA」、フィッチ:「AAA」、A.M.ベスト:「A++」、ムーディーズ:「Aa1」)

「マスミューチュアル・フィナンシャル・グループ」はマサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーおよびその関係会社を指すマーケティング・ネームです。関係会社にはオープンハイマー・ファンド・インク、バブソン・キャピタル・マネジメント・LLC、ベアリング・アセット・マネジメント・リミテッド、コーナーストーン・リアルエステート・アドバイザーズ・LLC、MML・インヴェスターズ・サービス・インク、ザ・マスミューチュアル・トラスト・カンパニー・FSB、アンタレス・キャピタル・コーポレーション、MML・ベイ・ステート生命保険会社、C.M.生命保険会社、マスミューチュアル・インターナショナル・インクが含まれます。

マスミューチュアル・フィナンシャル・グループの URL: www.massmutual.com

*2004年12月31日現在、1ドル=104.21円で換算

上記の格付けは2005年3月31日現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。